



2025
7/24
(木)
19:00～

【会場】白壁ホール

(うきは市文化会館)

託児あり
(無料)
7月17日(木)までに
お問い合わせ先に
お申し込み下さい。

うきは市同和問題啓発強調月間映画上映会
映画『ある精肉店のはなし』

いのちを食べて いのちは生きる

牛の飼育から屠畜解体まで、いのちが輝いている、
前代未聞の優しいドキュメンタリー。

—— 鎌田慧(ルポライター)

釜山国際映画祭ワイドアンプル部門正式出品作品

山形国際ドキュメンタリー映画祭日本プログラム部門正式出品作品

平成26年度文化庁映画賞文化記録映画大賞

2013年第87回キネマ旬報文化映画ベスト・テン第2位

監督: 瀬瀬あや
プロデューサー: 本橋成一
撮影: 大久保千津奈
編集: 鶴飼邦彦

サウンドデザイン・整音: 江夏正晃 (marimo RECORDS)
音楽: 佐久間順平
制作統括: 大槻貴宏
製作: やしほ映画社、ボレボレタイムス社

7月は「同和問題啓発強調月間」です

福岡県では、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」として定めています。今年も、県下一斉に部落差別をなくし、一人ひとりの人権が大切にされる住みよい明るい社会を築くために、啓発活動に取り組みます。

今なお、差別事象が後を絶たず悪質化している状況において、うきは市民が同和問題の解決を自らの課題としてとらえ、差別を許さない意識の徹底を図るため、各種の啓発行事を実施し、市民をあげての差別をなくす運動を展開するものです。

主催: うきは市/うきは市教育委員会/うきは市人権・同和教育研究協議会

お問い合わせ: 人権・同和対策室 人権・同和対策係 0943-75-4984